

1) システムの名称：

HumanBridge EHR ソリューション (ヒューマンブリッジ イーエイチアール ソリューション)

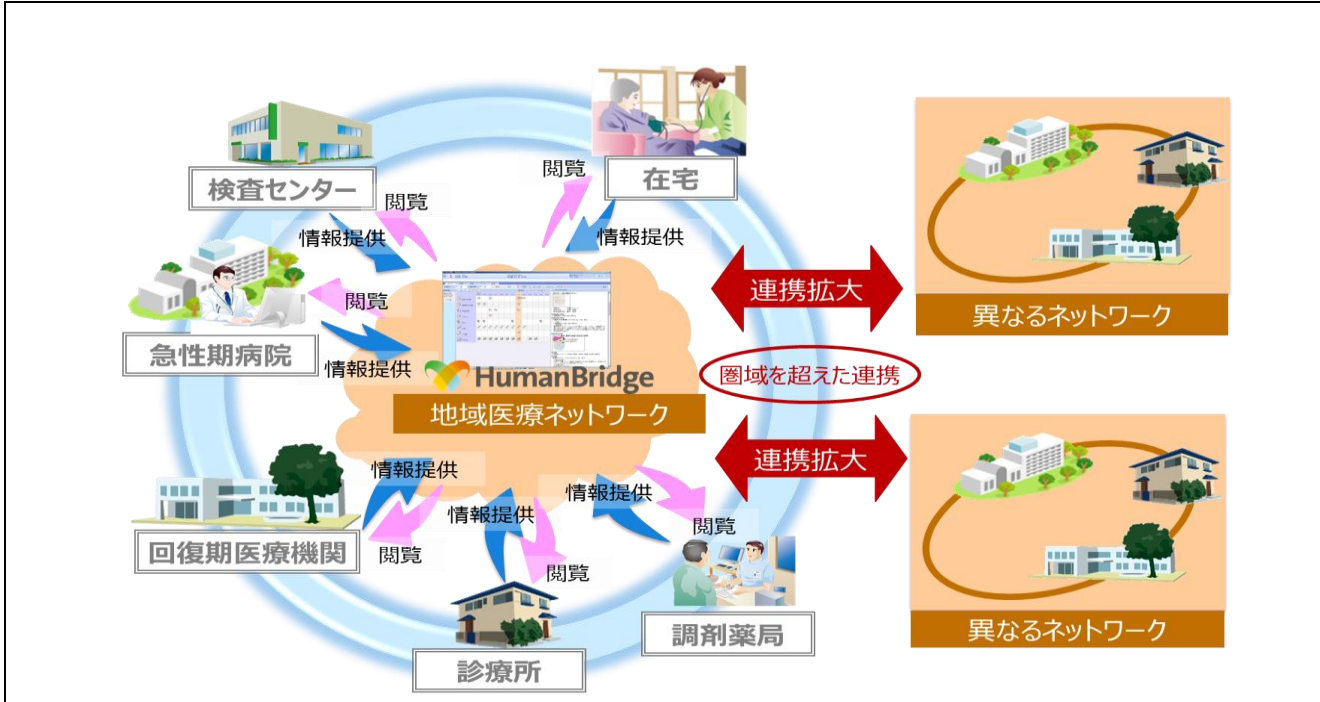
2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1 6. 地域医療情報システム他

3) 特色：

1. 診療情報を共有し、双方向型の連携ネットワークを実現
 連携医療機関同士が、カルテ記載、処方、検査結果、画像、レポート、サマリなど地域で共有したい診療情報を共有することが可能です。電子カルテ未導入の医療機関や介護施設、訪問看護ステーション、薬局等においても、既存 IT 資産を最大限活用した双方向連携を実現し、地域完結型の医療提供体制構築を支援します。
2. 前方・後方連携の円滑化と診療報酬加算への対応
 紹介に伴う予約や紹介状のやり取りを円滑に行うことができます。特に、電子的な紹介状（認証局と連携した紹介状の電子署名を含む）や診療情報を共有することで、新設された診療情報加算へ対応し病院経営に貢献します。
3. 地域包括ケアシステムの実現をサポート
 医療従事者と在宅医療に携わる多職種間の円滑なコミュニケーションをサポートします。
 SNS ツールを活用し、かかりつけ医を起点として、急性期医療から、在宅の現場までのシームレスな連携を実現し、地域包括ケアシステムの構築を支援していきます。
4. 広域な連携ネットワークの構築
 各種標準規格に対応し、異なる医療圏の地域連携システムや、他社製の地域連携システムとの相互接続に対応。地域医療ネットワークの広域展開に柔軟に対応します。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：



<機能一覧>

■診療情報連携機能

- ◆カルテ参照（診療/画像データの抽出インターフェース・経過記録/オーダー表示・プロフィール表示・検歴表示・病名表示・経過表表示・薬歴表示・サマリ表示・薬品情報データベース） ◆患者メモ（テキスト入力・添付機能）
- ◆画像参照（画像表示・レポート表示） ◆情報開示条件表示 ◆患者ID紐付け ◆センター間連携
- ◆マスターメンテナンス ◆紹介状連携 ◆返書（報告書）作成 ◆オンライン予約（診療・検査） ◆セキュアメール
- ◆地域連携パス（フェーズ管理・地域パス統計） ◆通知機能 ◆アクセスログ/分析

<オプション機能>

■診療情報連携機能

- ◆患者メモ（テンプレート入力） ◆画像参照（波形表示） ◆在宅ケア ◆アップローダ ◆HPKI 対応

■地域連携支支援機能

- ◆紹介状登録 ◆紹介患者管理 ◆預り品管理 ◆医療機関検索 ◆宛名ラベル印刷（紹介、返書、お知らせ）
- ◆統計表出力 ◆CSV出力

■医療相談

■SNS

■紹介状 HPKI 署名

■疾病管理システム

■シェアプレート

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

(1) マスタ/コード体系

- 各医療機関の SS-MIX2 標準化ストレージにて採用されている以下のマスタに対応しています。
MEDIS-DC 標準病名マスタ (ICD10)、検査マスタは日本臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード (JLAC10)
画像検査マスタは JJ1017 画像検査コード Ver3、医薬品 HOT コードマスター (HOT9)

(2) データ交換規約

- SS-MIX2 ストレージ利用範囲：データ連携 (参照含む)
各医療機関の診療情報については、HIS、レポートシステム等より SS-MIX2 標準化ストレージに出力いただくことで、相互参照が可能となります。
以下のデータ交換規約に対応しています。
JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver. 4.0C、JAHIS 放射線データ交換規約 Ver. 3.1C、
JAHIS 処方データ交換規約 Ver. 3.0C、JAHIS 病名情報データ交換規約 Ver. 3.0C
- PACS に格納された DICOM 画像については DICOM Q/R によりデータ取得が可能です。
- 診療情報提供書規格 (医療機関への紹介状) については、HL7CDA Release2 に基づく実装を行っています。

(3) データ交換手法：TCP/IP ソケット会話及び FTP を中心に実装

(4) IHE-J コネクタソン実装 (合格プロファイル名)：

7 つの統合プロファイルで合格 (ATNA/PDQ V3/PIX V3/XCA/XCA-I/XDS. b/XDS-I. b)

(5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無を記載

追加対応：可 (お客様個別対応)、追加費用：有

(6) 厚生労働省標準規格 (医療情報標準化指針) への対応

- ・HS001 医薬品 HOT コードマスター
- ・HS005 ICD10 対応標準病名マスター
- ・HS008 診療情報提供書 (電子紹介状)
- ・HS009 IHE 統合プロファイル「可搬型医用画像」およびその運用指針
- ・HS010 保健医療情報-医療波形フォーマット-第 92001 部：符号化規則
- ・HS011 医療におけるデジタル画像と通信 (DICOM)
- ・HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約
- ・HS014 臨床検査マスター
- ・HS016 JAHIS 放射線データ交換規約
- ・HS022 JAHIS 処方データ交換規約
- ・HS025 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様
- ・HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

「OS」サーバ：Windows Server 2012 R2 Standard クライアント：Windows7, Windows8, Windows8.1, Windows10
「機種」サーバ：富士通 PRIMERGY シリーズ クライアント：富士通 FMV シリーズ他

7) 稼働までに必要な作業・期間：

システム規模によるため要問い合わせ。3ヶ月から。

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

システム規模によるため要問い合わせ。5百万～。(税抜)

9) 保守の内容と費用：

システム規模によるため要問い合わせ。月額 2.5 万～。(税抜)

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

富士通株式会社 ヘルスケアビジネス推進統括部
第二ヘルスケアビジネス推進部 TEL：03-6252-2572
関連ホームページ <http://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/healthcare/>
(富士通ヘルスケアソリューション紹介ホームページ)